



いわし漁！出港！（川之江港）

平成 30 年第2回定例会は、去る6月5日から 22 日までの 18 日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成 30 年度一般会計補正予算を初めとする市長提出議案 20 件、承認2件、陳情1件が上程されました。

※ 36 ページから 27 ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 議員表彰、議会報告会 ……P35
- ② 一般質問 ……P34 ～ P31
- ③ 賛否の状況等 ……P30
- ④ 委員会の審査概要 ……P29 ～ P27
- ⑤ 要望書提出について ……P27

— 想い伝えるお手伝い。—



株式会社 ヨンパ

〒796-0431 香川町 2582 TEL 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570

住まいのアドバイザー
なんでも
お問合せください。



新築からリフォームまで
女性コーディネーターが
お手伝いさせていただきます。

ウェルカムホーム ☎0120-28-1356
〈三共エンジニアリング株式会社〉四国中央市中之庄町1700番地
<http://www.sankyoeng.co.jp/>

水田 法律事務所
愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003
四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階



交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

議員表彰

長年市政の発展、振興に努められた功績に対し、表彰状が贈呈されました。

■全国市議会議長会

〔一般表彰〕	議員在職 15 年以上	吉田善三郎	議員
	議員在職 15 年以上	山本 照男	議員
	議員在職 15 年以上	篠永 誠司	議員

5月26日に開催いたしました議会報告会で このような御意見をいただきました！

- 川之江会場** 質問 3会場で議会報告会が行われているということだが、新宮地区で開催する予定はあるか。
 答弁 今回、議員のいる市内3地区ということで行ったが、過去に新宮地域で開催したこともある。貴重な御意見を参考にして生かしていきたいと考える。
 ※このような御意見もあり、新宮地区議会報告会を開催することが決定いたしました。
- 三島会場** 質問 議会の開会を夜間に行ってみてはどうか。
 答弁 開会にあたっては、現況での庁舎内のセキュリティ面、また市職員の協力も必要であることから、勤務体制の問題に加えて、人件費の増加も考えられるため、コスト面からも検討の必要性もあると考える。夜間開催も研究していきたいと考える。
- 土居会場** 質問 議会報告会を2会場から3会場へ変更した理由はなぜか。
 答弁 地域のことは、地域のことを一番知っている議員が報告するのがいいのではないかと考えて、川之江・三島・土居それぞれの地域出身の議員で議会報告会を開催することになった。



議会についての質疑を掲載しています。
 その他の質疑につきましては、
 市議会ホームページへ掲載予定です。

四国中央市 市議会

検索



平成30年度 新宮地区議会報告会について

日 時 平成30年8月18日(土) 午後7時より
 開催場所 新宮公民館

ぜひご参加ください

主催：四国中央市議会 お問い合わせ／四国中央市議会事務局 電話：28-6048

ハチ
見つけたら
☎(0896) 74-4892
○スズメバチ(集)でお困りの場合はお気軽にお電話で！
シャキーン

(株)エヒメしろあり研究所
四国中央市土居町金野2189番地

土居町で今日も、パン焼いています！ 国産小麦 100%
 Bakery mignon.mignon ミニョン ミニョン
 TEL/0896-74-5858 住所/市内土居町無崎2692-1
 営業時間/10:00~16:00(売切次第終了) 定休日/月曜日・火曜日

住み慣れた地域で、にこやかに幸せに生活していただけます。
 Sun Family サン・ファミリア
 サン・ファミリア四国中央 / サン・ファミリア プライムタイムみしま
 お問い合わせは ☎0120-652-350
<http://www.sunfami.net> サンファミリア 検索

一般質問



※紙面の都合上
一般質問の一部を掲載しています。

◆市西部に中核病院建設について

質問 四国中央病院が、旧県立三島病院と統合した中核病院を、2025 年ごろまでに建設する方針を固めたと聞く。市は、現状をどのように捉え、今後どのような協力をしていく考えか。県にはどのような協力を要請していく考えかあわせて問う。

答弁 市長



山川 和孝 議員

中核病院の建設については、本市の最重要課題と捉え早期建設をお願いしてきた。今回、建設に向けての方向性が打ち出されたことは、非常に心強く受け止めている。

中核病院建設に向けて、市の協力や県への協力要請については、建設に向けての協議がこれからスタートするところで、内容は白紙の状態である。これから、四国中央病院、公立学校共済組合、市の三者での打ち合わせや、医師等専門家を含めての協議が進められていく中で、支援の内容が検討されるものと考えている。

今後も、市民の安心・安全を守る医療の確保は本市の責務であるので、その責務を果たしていきたいと考える。

その他の質問 ○放課後児童クラブの現状と高学年受け入れについて
○交通事故防止と交通安全協会について

◆障がい者入所施設「太陽の家」の改善について

質問 長期入所の方がいること。建物が土砂災害警戒区域にあること。そして、障がい者福祉制度改正が数年の間に幾つかあった事などから、施設の順次移転や利用者の環境改善に向かって、担当部局や当該施設内での段階的施策は行われているのか伺う。

答弁 市長、副市長、福祉部長



吉原 敦 議員

施設では、利用者を対象に、余暇活動として娯楽会や年間行事などさまざまな活動を行っている。土砂災害警戒区域にあることで、施設の増改築について、県の許可がおりなかった経緯が過去にある。このことから施設更新の際には、安心できる場所へ移転する必要があると認識している。

今後、利用者の環境改善へ向けて、「四国中央市障害者支援施設等あり方検討委員会」報告書をもとに、「四国中央市自立支援協議会」において新たな専門部会を設け、民間活力の導入も含めた今後の方向性について、慎重かつ意欲的に協議を進めていきたい。

また、当該施設内においては、利用者一人一人の思いを丁寧に聞き取る意思決定支援を推進していく。

◆子供の居場所。全国各地で広がっているこども食堂の取り組みへの支援は。

質問 市内でもこども食堂が誕生し、会場では元気な声が響き、子供たちの温かい居場所となっている。子供の成長を地域社会全体で支えるという意味で有意義な活動と考える。ほかの地域では、公的支援も広がっているが、市の今後の方針・計画を伺う。

答弁 副市長



飛鷹 裕輔 議員

こども食堂は基本的にはボランティア活動であり、官庁などに届け出の必要もなく、行政では全ては把握しきれていないが、それぞれのこども食堂の活動の趣旨や自主的・自発的な取り組みを尊重することが大切であると考えている。

また、子どもたちにとっても貴重な食事機会や居場所の提供など、大変有意義な活動になると認識している。今後はその実態把握に努め、設置の必要性、地域の特性に見合った設置方法、運営形態、支援の方法などについて関係機関との連携を図りながら、調査・研究を進めたい。

その他の質問 ○全ての子どもに安心の居場所と教育の機会を
○愛媛県立新居浜特別支援学校分校設置に係る県と市の負担割合について

たがみ鍼灸マッサージ院

出張できます（川之江・伊予三島地区）
営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30
定休：木・土午後&日・祝

TEL 77-5111 予約優先

妻島町2870-1

あなたのお店や会社をPRしませんか！

広報四国中央

**広告主
募集！**



問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

しあわせたまごは地域密着型結婚相談所です

お父さん、お母さん 出番です！

会員様の半数は、親御様からのご相談から。
まずはお話を聞かせて下さい。
★ご本人様からのご相談もちろん大丈夫です！

個別相談会 8/9・23開催！ 時間 9:00～17:00
ご希望があれば、**お父さん専用** や **お母さん専用** にもお伺いしますので
お気軽にご連絡ください。

ライフラインの
結婚相談所 **しあわせたまご**

☎0897-47-0688 四国中央市622-1
shirayuzo@shirayuzo.jp

◆災害時の要配慮者への対応

質問 災害前に用語や情報の整理、周知を徹底しておくことが、いざという場合に混乱を少なくし冷静な判断行動につながるものと考えられる。福祉避難所の定義や目的を認識することと合わせて、要支援者への説明や避難を呼びかける言葉が変更されたことの周知状況はどうか伺う。

答弁 市長、副市長、消防長



石川 剛 議員

要支援者が迅速かつ適切に避難するため、「避難支援プラン個別計画」を作成し、避難経路や避難方法等について、要支援者一人ひとりに対し事前説明を行っている。

また、平成29年1月に内閣府の避難勧告等に関するガイドラインが改定され、避難情報の名称や内容が一部変更された。避難情報の内容の変更については、N T T防災タウンページや洪水ハザードマップ等への掲載、出前講座等で周知・啓発を行い市民の認知度の向上を図っている。

その他の質問 ○マイナンバーの活用について

○東予東部圏域振興イベントに絡めたサイクリング大会について

◆地域間交流による伊予美人PRの拡大について

質問 明治時代、当市から約400世帯が北海道へ移住している。主な移住先である現在の北海道深川市、旭川市、沼田町などと、四国中央市を郷土とする強いつながりを生かして交流し、北海道への伊予美人のPRや販路拡大へつなげることにについての御所見を伺う。

答弁 市長、経済部長



眞鍋 幹雄 議員

当市の特産品である里芋の伊予美人は、全農えひめにおいて商標登録され、J A うまを中心に生産拡大と品質向上を図りながら、販売促進に努めている。J A うまでは伊予美人や伊予美人うどんなどの加工品も贈答品として全国発送を行っている。遠方ではあるが、北海道開拓団という当市と縁のある市町との連携・PRは、伊予美人の販促活動においても一定の効果が期待される。

また、PRについては、農協との連携が不可欠であり、今回の御提案を踏まえてJ A うまとともに検討したい。

その他の質問 ○地域文化について ○子育て環境について

◆地方創生の移住定住対策に環境改善を位置づけるべき

質問 平成25年10月に第二次総合計画に関する「高校生ユースミーティング」より、「工場が多く環境が悪い。産業が発展しているが、環境問題を起こしている」など未来を担う世代の指摘は、移住定住促進の負の要因。ゆえに、地域産業の活性化に並ぶ力で環境改善を進めるべき。

答弁 政策部長



三好 平 議員

高校生ユースミーティングでの意見を踏まえ策定した四国中央市第二次総合計画においては、基本方針の1つである公害の防止と適切な廃棄物処理の推進に取り組んでいる。さらにその具現化を図るため、第二次四国中央市環境基本計画を策定した。その中で、当市の大気環境の結果は、おおむね環境基準値を満足するレベルとなっている。環境改善対策は、市民生活の安全・安心の根幹であるとともに、移住定住における一つの要素であるため、今後とも長期的視点で継続して取り組む施策であると考えている。

その他の質問 ○市民文化ホールの指定管理者をNPO法人とする狙いは

○新庁舎建設事業について

あなたのお店や会社をPRしませんか！
四国中央市ホームページ
**バナー
広告主募集**
問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

補聴器を
無料でお試しできる
だから安心!
失敗しない補聴器選びを
お手伝いします。
アズマ補聴器センター
azumbo
アズマ補聴器センター
四国中央市 四国中央市中通5025 0896-22-3341

いXII 住宅開発 アイフルホーム 川之江店(カジワラホーム) 四国中央市、施工実績NO.1の家づくり
人生を豊かに変える
ミライリッチの家づくり
▼詳しくはWebへ
スマホ対応しています
カジワラホーム株式会社 検索
愛媛県四国中央市妻鳥町1210-1 TEL.0896-56-7701

◆若者定住政策の概要と内容について

質問 若者たちは、この街で生まれ、また縁あってよその街から越してきて、この街で暮らし、結婚し子供を育て暮らしていき、この街でみとられて逝きたいと懸命に働いている若者たちの、この街への要望を踏まえ、当市の政策の取り組みをお聞かせ願う。

答弁 政策部長



国政 守 議員

人口減少に歯止めをかけ、地方創生を実現するため、平成 27 年に四国中央市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。その中で、若者の定住対策として、出会いのきっかけづくりや U・I・J ターンの促進に取り組んでいる。主なものとして、結婚へのきっかけとなる婚活事業のほか、都市部での若者と市内企業との交流会や関西・中国地方及び松山市在住の学生を対象とした市内企業の見学や、紙産業の歴史を学んでもらう体験バスツアーを実施している。また、移住定住ポータルサイトや地域おこし協力隊ブログなどを通じて地域情報を発信している。当市のさまざまな魅力をしっかりと伝えていくことが若者の定住促進につながると考える。

その他の質問 ○子育て支援について ○高齢者ドライバーについて
○木造住宅補助事業について ○外国人の技能実習生について

◆高齢化社会におけるシルバー人材センターの役割について

質問 四国中央市シルバー人材センターは地域にしっかり根をおろし、高齢者の経済的な面や生きがいといった福祉向上のためにその役割を果たしている。今後、会員増強や仕事契約高アップを図りながら、センターの目指すところは何か、その役割を問う。

答弁 市長、副市長、福祉部長、高齢介護課長



吉田善三郎議員

今後ますます高齢化が進むことが想定される中、シルバー人材センターの重要性はさらに高まっていくと思われる。

センターが目指すところは、高齢者の安定した雇用を確保することにより、その福祉の増進を図ることであり、生涯現役社会として高齢者の健康年齢の引き上げにつながるよう、地域の諸団体ともさらなるネットワークを構築していくことが求められる。市としても、高齢者に生きがいを持って御活躍いただけるようシルバー人材センターと連携し、支援していきたいと考える。

その他の質問 ○ごみ減量化と循環型社会の形成に向けた行政の取り組みについて

◆市内小中学校における教室の夏季の気温上昇について

質問 全国の小中学校のうち、約 4 割にエアコンが設置されている。近隣の市を見渡しても、観音寺市・三好市では、普通教室のエアコン普及率は 100% である。市議会からもそれに関する要望書を提出したところである。一部の教室からでも、エアコン設置ができないか伺う。

答弁 市長、教育管理部長



苅田 清秀 議員

学校での暑さ対策として、近年全国的にエアコンを導入、または検討を始めている自治体が増えており、当市においては、体温調節などが困難で配慮を要する児童生徒が在籍する特別支援学級のうち、必要度の高い教室からエアコンを整備し、今年度は 7 教室のエアコン設置を予定している。

先般、学校におけるエアコン設置について全議員からの要望書をいただいております。児童生徒に負担の少ない学習環境を提供できるよう、整備を検討していきたいと考えています。

その他の質問 ○市民文化ホールのオープンについて

**三島川之江インターから
三宮・大阪へ** 1日9往復

**東京・新宿・名古屋
松山・高知・徳島へ**
好評運行中！

ジェイアール四国バス 検索 クリック
ジェイアール四国バス

**新鮮！元氣！
JAうま農産物直販所**

ジャジャうま市 9時～16時 (年中無休) 中之庄町 1684-4 Tel: 23-3377	おいでや市 9時～16時 (火曜定休) 妻島町 1121 Tel: 59-6001
ふれあい市 9時～13時 (火曜・年末年始定休) 金生町下分 2550-2 Tel: 58-3953	

新築 リフォーム 不動産

日新ハウジング株式会社
四国中央市中廣橋町 1781-3 TEL 0896-24-1010

日新ハウジング 四国中央 検索

◆就学援助における入学前支給について

質問 就学援助の入学前支給は、準要保護児童生徒は対象になっていない。子供にとって、小中学校に入学するというのは、大変大きな門出である。ただ、新入学用品については、入学前の支給ではなく、入学後の支給になっている。保護者の負担を考えると早急に入学前支給ができるよう対応をお願いしたいと考える。

答弁 市長



谷内 開 議員

入学前支給については、転入・転出等住所異動の多い時期と重なり、入学者の確定が難しいことや支給後に他市町へ転出した場合の返金取り扱い方法、申請や認定の事務手続きなどの検討課題もあるが、関係部署と鋭意協議を進める考えである。

援助を必要とする児童生徒の保護者が、安心して就学させることができるよう、制度の充実に向けて取り組んでいく。

その他の質問 ○次の元号への取り組みについて
○働き方改革について

◆中小企業振興基本条例で地域活性化に取り組もう

質問 中小企業振興基本条例は、これまでの産業軸や国の施設・補助金中心の振興策の考えを地域、中小零細企業、創造を中心に金の流れや配分を変え中小零細企業と地域経済の底上げを目指すもの。愛媛県では東温市・松山市など7市1町で取り組まれ、当市も東温市・松山市を見習うべきである。

答弁 副市長、経済部長、産業支援課長



青木 永六 議員

中小企業振興基本条例については、中小企業の振興に対する理念と方針を定めたものとして、県内の自治体においても制定されまたその動きもみられる。本市において条例を制定する場合には、将来にわたって中小企業にとって実行性のある条例でなければならないと考えており、条例を制定することに重点を置くということではなく、実情に沿った条例でなければならないと考えている。

については、地域の状況を把握し、経済関係団体等とも十分に協議を重ねることが重要であり、今後も調査・研究を進めていきたい。

その他の質問 ○国保問題について
○コンパクトシティと公共インフラの確保

◆復活後の「港湾計画」のその後の進捗状況を問う

質問 現在、旧西ノ浜漁港には一艘の船もない光景が示すように、関係地域住民は、一日も早いその埋め立て事業の実施を願っている。かつてないほど防災に対する意識は高まっている中、それに応えるべく、市当局は港湾計画を加速して推進すべきである。それが当然の責務であると考えます。

答弁 建設部長



谷 國光 議員

昨年度より港湾計画に基づき土地造成の事業化へ向けた取り組みを再開したところである。事業化へ向け関係機関及び関係者など、市関係課の農林水産課と漁港の指定取り消し等で約15回、愛媛県の港湾海岸課、漁港課などの本庁に9回、そして市のOBや川之江漁港、その他地元関係者を含めて計36回の協議を実施し、事業化に向け鋭意努力している。

今後事業化の方針が決まれば、市としても早期の竣工を目指している。必要性は十分認識しているので、今後も関係機関との協議を迅速に進めたいと考えている。

その他の質問 ○維持補修費について ○接遇について

本会議での発言を記録した6月定例会の『会議録』を、9月上旬に四国中央市役所、窓口センター及び図書館に備えます。

また、四国中央市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでごらんください。

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎井川 剛 ○吉原 敦 石川 剛 国政 守 三好 平 荻田 清秀 西岡 政則

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号（四国中央市議会内） TEL 0896-28-6048

平成 30 年 第 2 回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第 1 号	四国中央市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承 認
承認第 2 号	平成 30 年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認
議案第 36 号	四国中央市市民文化ホール条例の制定について	原案可決
議案第 37 号	四国中央市役所駐車場条例の制定について	原案可決
議案第 38 号	四国中央市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 39 号	四国中央市ケーブルネットワーク施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 40 号	四国中央市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 41 号	四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 42 号	四国中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び四国中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 43 号	四国中央市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 44 号	平成 30 年度四国中央市一般会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 45 号	平成 30 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 46 号	四国中央市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第 47 号	四国中央市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 48 号	津根工業団地造成工事（その 1）請負契約の締結について	原案可決
議案第 49 号	津根工業団地造成工事（その 2）請負契約の締結について	原案可決
議案第 50 号	津根工業団地造成工事（その 3）請負契約の締結について	原案可決
議案第 51 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 52 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 53 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 54 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 55 号	平成 30 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）	原案可決
30 年 陳情第 1 号	防災体制・防災計画を検証する機関設置を求める陳情	継続審査
29 年 請願第 3 号	「年金支給の毎月払い」「年金支給開始年齢の引き上げは行わないこと」を求める請願	継続審査
29 年 陳情第 2 号	「所得税法第 56 条の廃止（見直し）」の意見書採択を求める陳情	継続審査

各議員の議案に対する賛否の状況

※ 賛否等の分かれた案件を記載しています。

※ ○：賛成 ×：反対

氏 名	飛 鷹	吉 原	石 川 剛	国 政	眞 鍋	三 好	山 川	三 宅	谷 内	川 上	篠 永	山 本	苅 田	吉 田	井 川	原 田	青 木	石 津	谷	曾 我 部	石 川 秀	西 岡
議 案 番 号																						
承 認 第 2 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○
議 案 第 48 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	長	○	○
議 案 第 49 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	○
議 案 第 50 号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	○

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

◎西岡 政則 ○国政 守 三好 平 山本 照男 ◎委員長
吉田善三郎 石津千代子 谷 國光 曾我部 清 ○副委員長

●議案第 36 号「四国中央市市民文化ホール条例の制定について」

質問 文化ホールの愛称の応募状況や、決定方法はどのようになっているのか。

答弁 現在約 250 件の応募があり、開館記念事業検討委員会を経て、8 月頃に決定する予定である。

●議案第 37 号「四国中央市駐車場条例の制定について」

質問 障がい者用の駐車台数について伺う。

答弁 市役所東駐車場に屋根付きスペースで 3 台、新設する立体駐車場には、7 台分の駐車スペースを用意している。



四国中央市役所 新庁舎（イメージ図）

●議案第 38 号「四国中央市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例について」

質問 建物所在は移転するが、庁舎の住所表示は現在のままか。

答弁 現在の三島宮川 4 丁目 6 番 55 号のままである。庁舎を含む広域的な敷地の住所としたいと考える。

●議案第 40 号「四国中央市税条例の一部を改正する条例について」

質問 対象となる企業は増えるのか。減るのか。

答弁 今回の改正では、優遇措置が拡大されるため対象となる企業は増えると考えている。

●議案第 44 号「平成 30 年度四国中央市一般会計補正予算（第 1 号）」所管分

質問 庁舎内の総合窓口は従来からあるが、補正予算に上がっているのはどういうことなのか伺う。

答弁 新庁舎での執務開始後は外部業者へ委託し、総合案内所にて、受付業務と電話案内を一体的に行う。

●議案第 45 号「平成 30 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）」

質問 医療費通知書の送付について伺う。

答弁 受診から間隔を空けずに通知することで、受診の有無や、診療日数に誤りがないか確認する意味があるため送付している。

議会を傍聴してみませんか？

9 月定例会が現在の議事堂で行う最後の議会となります。ぜひ傍聴にお越しください。

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所 5 階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入の上、傍聴してください。また、本会議の様子は市役所 2 階ロビー、ケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

※ 6 月定例会の委員会の委員長報告をケーブルテレビで放送しています。
放送時間等は不定ですので御了承ください。

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

◎石川 剛 ○眞鍋 幹雄 飛鷹 裕輔 吉原 敦 ◎委員長
谷内 開 篠永 誠司 井川 剛 ○副委員長

●議案第 41 号「四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」

質問 放課後児童クラブにおいて、保育士の割合はどのくらいか。

答弁 保育士等の資格を有する者の人数は、約半数ほどいるが、保育士だけでなく教員免許等を有している者もいる。

●議案第 42 号「四国中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び四国中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について」

質問 家事援助支援分野の人員の確保のために行われるように思われるが、本市としても確保しないといけないほどニーズが高いのか。また効果があると予想されるのか伺う。

答弁 改正により新たに生活援助を専門にする訪問介護員の課程ができたということである。これまでより身体介護の研修時間が短いということで、より受けやすい研修で人材確保につながるという趣旨である。本市においても訪問介護利用者の中には、生活援助のみの方もいるので、そういう部分でも人材確保につながるのではと考えている。

一方、今回の条例改正対象サービスは生活援助は想定せず身体介護を中心とした業務内容であるので、質の担保ということにおいて、生活援助の研修修了者は除くということである。

●議案第 44 号「平成 30 年度四国中央市一般会計補正予算（第 1 号）」所管分

質問 三島小学校整備事業について、今後どのようなスケジュールになるのか伺う。

答弁 検討委員会のメンバーについてはほぼ決まりつつあると聞いている。議決後は入札、契約を経て、8 月に設計業者による現地調査、あるいは県や三島小学校との事務協議を行う。検討委員会の御意見を伺い、それを踏まえて設計の素案を作成する。基本設計については 11 月をめどにまとめ、3 月には実施設計の完成というのが大まかなスケジュールである。

質問 介護基盤整備等事業補助金について、7 期計画において、施設については何施設が該当になるのか。



三島小学校正門

答弁 長谷川病院 1 施設になるが、事業計画上では希望調査時点での結果に基づき老人保健施設への転換ということで事業費を見込んでいる。その時点では詳細な内容がわからなかったが、現在は介護医療院への転換としている。給付費の見込みについては、介護報酬に大きな変わりはないので支障はないと考える。



三島小学校東校舎



産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

◎三宅 繁博 ○荻田 清秀 山川 和孝 川上 賢孝 ◎委員長
原田 泰樹 青木 永六 石川 秀光 ○副委員長

●議案第 44 号「平成 30 年度四国中央市一般会計補正予算（第 1 号）」所管分

質問 次世代ファーマーサポート事業において、ＪＡが取り組む５年以内の新規就農者を支援する補助金の詳細を伺う。

答弁 次世代ファーマーサポート事業の目的は、ＪＡうまや農業法人株式会社ＪＡファームうまが行う新規就農者に対する補助であり、１つ目は新規就農者受け入れ体制整備支援を広報紙で周知、就農支援相談会への参加に係る費用である。

２つ目は、就農準備研修支援でビニールハウスの整備による施設園芸農業に対する研修を新規就農者に対して行うための補助。

３つ目は、就農定着支援でＪＡうまがトラクター等を購入し、就農５年以内の新規就農者に対して貸し付けを行う補助である。

質問 農地耕作条件改善事業補助金 3,025 万円について詳細を伺う。

答弁 農地耕作条件改善事業の内容については、昨今の農業従事者の減少、高齢化が進み耕作放棄地が増えている中、農地中間管理機構による担い手への農地集積、集約を推進するための基盤整備と位置づけられている。事業箇所は、土居地域の上野田地区、久保地区、木ノ川地区の３カ所で、事業主体については、土居町土地改良区となっている。

事業内容については３カ年で完了することとなっており、上野田地区は今年が３年目で完了、久保地区は２年目で残り１年、木ノ川地区については今年から平成 32 年までで、いずれも農道を改良することになっている。

質問 駅・周辺施設整備事業における駅舎耐震改修事業負担金について、市の負担金は 609 万 7,000 円であるが、全体の工事費はいくらか。

答弁 ＪＲ伊予三島駅の耐震補強実施設計費は全体事業費が 1,494 万 5,000 円であり、そのうち 609 万 7,000 円が市の負担となっている。ＪＲ伊予三島駅の自由通路については、市の行政財産として維持管理を行っている関係上、面積按分で自由通路分を負担することとなっている。

エアコン設置の要望書提出！

6月12日に四国中央市議会議員 22 名全員の連名で、

【小・中学校の教室にエアコン設置を求める要望書】を

篠原 実市長と伊藤 茂教育長へ

提出いたしました。

※議会最終日にエアコン設置に係る調査費用として
補正予算 700 万円が計上され、同日可決されました。

